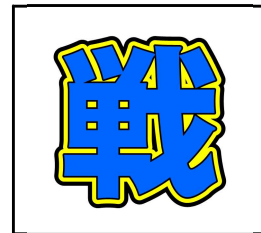


今年の漢字・成丘小の「戦」

2022.12.23 校長 西谷 秀幸

今日は、いつもの朝会ではありません。2学期のまとめをする式、終業式です。

毎年「今年の漢字」というのが選ばれているのを知っていますか。では、「今年の漢字」は何になったでしょう。それは「戦」です。



ウクライナとロシアの戦争、サッカーのW杯で日本代表が優勝候補のドイツやスペイン破るなど熱い「戦い」が繰り広げられたことなどが理由だそうです。

この「戦」という漢字は「戦争」「戦い」など、武器をもって「戦う」ときに使われますが、その他にも、「競争する」「勝ち負けを争う」「試合をする」という意味もあるのだそうです。

では、成丘小は、どんな2学期だったのでしょうか。

まずは、運動会。低中高と2学年ずつでしたが、3年ぶりに同じ日に運動会として行うことができました。どの学年も熱い「戦い」を繰り広げていて、応援に力が入りました。ミスをして泣いてしまった友達に優しく寄り添ってあげる子もいて、心が温まりました。勝ち負けではありませんが、6年生の「南中ソーラン」も最高に素晴らしい演技でした。

次に、音楽会。成丘小で行う音楽会は、4年ぶりでした。音楽会は「戦い」ではありませんが、この「戦」の左半分は「単」という漢字で、「1つ」とか「1人」という意味があります。今回の音楽会は、「一人一人が心を1つ」にして、「1つの素敵なハーモニー」を響かせてくれました。今、思うとサッカーの長友選手のように「ブラボー！」って叫べばよかった…と思っています。そのくらい、心に響く素敵な音楽会でした。

そして、青空集会。これも「戦い」ではありませんが、6年生が、下級生一人一人のことを考えて、楽しい時間にしてくれましたね。3年ぶりということもあって、6年生はとても大変だったと思いますが、今の6年生だったからこそ、3年ぶりに青空集会を復活をさせることができたのだと校長先生は思っています。6年生、本当にありがとう。

全校での出来事ではありませんが、FLLの予選大会が先週の土日に行われ、5年生チーム、6年生チーム、そして卒業した中学1年生チームがすべて2月の全国大会に出場することになりました。6年生チームは、「イノベーション・プロジェクト賞」というプレゼンの賞もいただきました。

この2学期は、今まで、コロナの影響でできなかったことが、少しずつできるようになってきて、1学期には見られなかった皆さんの笑顔や成長する姿をたくさん見ることができました。これも、私たち人間が「コロナとの戦い」に少しずつ勝ってきた証拠ですね。そんな皆さん一人一人の頑張りに校長先生から心を込めて拍手を送ります。

さあ、明日からは楽しい冬休みです。でも、皆さんは、家のお客さんではありませんね。だから、年末はおうちの人と一緒に大掃除をして新年を迎えましょう。そして、新年には「明けましておめでとうございます」という気持ちの良い挨拶をしましょう。

特に、お年玉をもらったときには、両手でいただいて、心を込めて「ありがとうございます」と挨拶しましょうね。そして、1月1日には、今年の目標をしっかりと決めましょう。

この12月になって、また新型コロナウイルスの感染が拡大しています。さらに、今年は、コロナだけでなく、インフルエンザも心配です。手洗い、マスク、消毒、うがいなど、しっかりと予防をし、交通事故にも気を付けて、元気に過ごしましょう。

これで2学期終業式の話が終わります。3学期は、1月10日からです。今回の冬休みは17日間と少し長めなので嬉しいですね。新学期に会えるのを楽しみにしています。

では、よい年を迎えてくださいね！

(裏面に「先生方へ」があります)

〈先生方へ〉

2学期もいよいよ終業式です。3年ぶりに同一土曜日に行った運動会、3年ぶりの青空集会、4年ぶりの音楽会、社会科見学、校外学習など、感染症対策をしながら、これまで実施できていなかった行事を行うことができ、改めて行事を通して身に付く力を実感することができました。実施するにあたり、いくつかの対案を考えたり、万が一の対応を考えたりと、入念な準備・計画を行い、臨機応変に対応してくださったこと、改めて感謝します。ありがとうございました。

また、一人一台端末の活用についても、1年生から9年生までの系統性を提案してくれましたが、この「賢くなります学びのエリア」のモデルが、おそらく区全体のモデルの下地になるはずで、ミライシードからGoogleへの移行を意識して、これからも実践の積み重ねをよろしく願います。

話は変わりますが、通知表や通知表以外のものを一人一人に渡す際は、2学期に頑張ったことや成長や変容したことなどを一言でもいいので、一人一人に声をかけてほめてあげてください。そのときに、「2学期は〇〇がよくできたね。」などと、ほめて終わるようにしてください。「よくできたね。」とほめた後に、「じゃあ、次はこれをがんばろうね。」と付け加えてしまうと、「ほめられた」が「励まされた」に変わってしまい、子供たちのうれしさが半減してしまいまので…。

なお、普段は年休の取得もままならないことが多いですから、冬休みはできるだけ年次休暇等を活用して、家族との団らんを第一にしてください。3学期始業式は1月10日からと例年より3日も長い冬休みになりますので、ぜひゆっくりして、3学期に備えていただければと思います。3学期もよろしく願います。

最後になりますが、2学期最後に体調を崩して休むことになってしまい、申し訳ありません。皆様、体調に気を付け、よいお年をお迎えください。

【資料1】 今年の漢字は「戦」に決定

12月12日、2022年の世相を一字で表す「今年の漢字」は「戦」に決まりました。応募総数約22万票のうち、「戦」が1万804票を集めました。

1位の「戦」が選出された主な理由は、今年2月から続いているウクライナ侵攻や北朝鮮の相次ぐミサイル発射など「戦」を意識したという声が多かったためだということです。ちなみに、2位以下は次の通りでした。

▼2位「安」(1万616票) ▼3位「楽」(7999票) ▼4位「高」(3779票)

▼5位「争」(3661票)

「戦」はアメリカの同時多発テロが発生した2001年以来、2度目の1位だということです。「今年の漢字」は年末の風物詩として1995年より毎年開催され、今年で28回目となります。12/12(月) 14:05配信

<https://news.yahoo.co.jp/articles/06bb2ab1afaf1bef8756efb0beae2670af51fba2>

【資料2】 これまでの「今年の漢字」と主な出来事

2021年「戦」	ウクライナ侵攻、W杯の戦い 北朝鮮のミサイル発射	2009年「新」	政権交代
2020年「密」	3密、密室の政治判断、 芸能界での密会報道	2008年「変」	リーマンショック
2019年「令」	新元号令和	2007年「偽」	食品偽装・宙に浮いた年金記録
2018年「災」	大きな地震・台風、豪雨、記録的な猛暑など、災害が多発	2006年「命」	悠仁さま誕生
2017年「北」	北朝鮮の動向、北海道のジャガイモ供給不足、ササガバラック	2005年「愛」	紀宮さま成婚・「愛・地球博」
2016年「金」	リオ五輪・政治とカネ(金)	2004年「災」	台風や猛暑等の天災
2015年「安」	安保関連法案・明るい安村・テロや異常気象の不安	2003年「虎」	阪神のリーグ優勝
2014年「税」	消費税率が8%に引き上げ	2002年「帰」	拉致被害者の帰国
2013年「輪」	2020年東京五輪開催決定	2001年「戦」	米国同時多発テロ
2012年「金」	ロンドン五輪・ノーベル賞	2000年「金」	シドニー五輪
2011年「絆」	東日本大震災	1999年「末」	世紀末
2010年「暑」	猛暑日が連続	1998年「毒」	和歌山カレー事件
		1997年「倒」	山一証券経営破綻
		1996年「食」	O-157食中毒
		1995年「震」	阪神大震災